

## 地域を元気にする方策 事例など紹介し考える 伊那でセミナー



地域に人を集める方策  
を語る宮国さん＝伊那  
市荒井のいなっせで

地域を元気にする方策について考える「日本福祉大学セミナー in INA」が4日、伊那市荒井のいなっせで開かれ、地域住民ら約70人が熱心に耳を傾けた。同大の宮国康弘講師が基調講演で登壇し、社会との多様なつながりがある人ほ

ど寿命が長く、認知症リスクの低い傾向があるとする研究を前提に、飯田市松尾の事例を紹介。毎年多くの地域住民が参加する地区の市民運動会を開き、積極的に参加を呼びかけながら、世代間交流をしている様子を説明した。

また、地域に人を集めるためには「人々の関係性を豊かにし、その地域の皆さんの思いに共感し、みんなの力で地域のストーリーをつくる」ことが必要と強調。「ストーリーが、今後の伊那市を元気にするきっかけになるかもしれない」と語った。

続いて、地域で人を集めるための活動事例報告会もあり、伊那市荒井の交流施設「伊那まちBASE」や、25日に市中心街で開かれる高校生主体のイベント「17いなとりどり祭」などが紹介された。(鬼頭穂高)